

健康診断でアレルギー検査を受けてみませんか？

原因となる事が多い項目39種類を一度の血液検査で調べることができます



アレルギーってなに？

外から入ってきた異物を排除しようとする機能を「免疫」といいます。本来、細菌やウイルスから身体を守ってくれる大切な仕組みである「免疫」ですが、食べ物やホコリ・花粉など、身の回りにある、通常は身体に害のないものに「免疫」が過剰反応してしまうことをアレルギーとよんでいます。以下はアレルギーに関する代表的な疾患です。

ぜんそく/長引く咳

気道が狭くなり呼吸が妨げられゼーゼー・ヒューヒューという音をともなう呼吸障害や慢性的な咳が特徴です。進行すると、ちょっとした刺激でも発作が起きやすくなります。



アトピー性皮膚炎

皮膚にかゆみをともなう湿疹がみられ、良くなったり悪くなったりを繰り返します。夏の汗や日差し、冬の乾燥など季節の影響を受けて症状が変化します。掻くことによって症状は悪化します。



食物アレルギー

食べ物が原因となって引き起こされるアレルギーです。主な症状として発疹・じんましんなどの皮膚症状、お腹が痛くなるなどの消化器症状、ゼーゼーするなどの呼吸器症状があります。



PFAS(花粉-食物アレルギー症候群)

果物や野菜を食べた後に口・唇・喉などにイガイガ感やかゆみ、腫れがみられます。原因食物として、リンゴやキウイなどがあります。多くは花粉症に合併する食物アレルギーであり、原因食物と同時に花粉の回避も重要です。



アレルギー性鼻炎/アレルギー性結膜炎

くしゃみ・鼻水・鼻づまり、目のかゆみ・充血などの症状を引き起こします。スギ花粉症に限らず、花粉症・ダニを主成分とするハウスダストによる通年性のものなど、原因アレルゲンにより症状が出る時季も様々です。近年では発症が低年齢化しています。



アレルギー治療の第一歩は原因を知ること

アレルギーの原因物質を正確に特定することは治療方針を立てる上でとても重要です。アレルギーを引き起こす原因物質は人によってさまざまです。薬だけに頼らず、原因アレルゲンを避ける(抗原回避)生活をするすることで症状をおさえることも可能です。

アレルギーの原因は身近なところにあります

アレルギーを引き起こす物質を「アレルゲン」といい、私たちの周りのいたるところに存在します。


















アレルギーの原因は1つとは限りません

アレルゲンとなる物質は人によって様々です。
複数のアレルゲンに対してアレルギーを起こすこともあります。



こんな検査です

一度の血液検査で39種類の項目が調べられます。室内塵や花粉、食品表示義務7品目を含むアレルギー性疾患の主要な原因アレルゲンが網羅されています。当日の受付も可能。

吸入系・その他		食物系	
室内塵	 ヤケヒョウダニ ハウスダスト1	卵	 卵白 オボムコイド
動物	 ネコ皮膚 イヌ皮膚	牛乳	 ミルク
昆虫	 ガ ゴキブリ	穀類	 小麦、ソバ、米
樹木	 スギ、ヒノキ、ハンノキ(属) シラカンバ(属)	甲殻類	 エビ、カニ
イネ科植物	 カモガヤ オオアワガエリ	豆類	 大豆、ピーナッツ
雑草	 ブタクサ ヨモギ	肉類	 鶏肉、牛肉、豚肉
真菌	 アルテルナリア(ススカビ) アスペルギルス(コウジカビ) カンジダ、マラセチア(属)	魚類	 マグロ、サケ、サバ
職業性	 ラテックス	果物	 キウイ、リンゴ、バナナ
		その他	 ゴマ

アレルギー検査料金: 16,500円(消費税込)

【Viewアレルギー39】

※健康診断、人間ドックのオプションとなります。単独での検査は行っておりません。
※料金は基本料金です。契約健康保険組合によっては自己負担金が異なる場合があります。



医療法人社団 創進会
みつわ台総合病院

健康管理センター